



発達に応じた系統的

発達段階		小学校	
対応の柱		小学1～3年生	小学4～6年生
I 未然防止	学習工夫改善	A 学ぶ喜びを生み出す授業研究（工夫・開発）	
	学校が主となって、すべての子どもに	B 「心の居場所づくり」 （教師が責任を持って行う） 安心して居られる場、安らぎを感じとれる場	
		C 道徳教育・特別活動の充実	
		D 「集団に慣れ、めあてを共有する」 他者と触れ合う喜びの獲得	「互いの違いを認め、協働する」 自己有用感の獲得、苦手意識の克服
	家庭地域	E 学童保育との連携協力 基本的な生活習慣の定着	地域での友人関係への配慮 保護者とのパートナーシップ
	校種間連携	F 幼保小連携 ・ 合同教育活動 ・ 体験入学 ・ 入学説明会等 ・ 園児の情報交換 ・ 学級編成の配慮等	小中連携 ・ 合同教育活動 ・ 体験入学 ・ 入学説明会等 ・ 児童の情報交換 ・ 学級編成の配慮等
II 初期対応	兆候が見られる子どもに 個別対応の必要性の検討 （状況に応じて、早めの家庭訪問や保護者面談、外部人材や関係機関との早期連携を図る）		
III 自立支援	個別の対応 欠席が続く子どもに 関係機関等	「本人へのスモールステップ支援」 ①不安を和らげる→②安定させる→③自立させる 「家庭への適切な支援」 計画的な家庭訪問、電話や手紙等によるメッセージ	
		進学相談 心のパートナー、スクールソーシャルワーカー、児童相談所（メンタルフレンド等）、こども療育センター、精神保健	

的・継続的な取組み



中学校		高等学校
中学1年生	中学2～3年生	
個に応じた分かる授業の推進		学業不振への早期対応
地域や社会を意識した課題を設定し、系統的に解決する授業 自主学習習慣の定着		自己実現や職業選択に関連した課題を解決する授業 自主学習習慣の確立
「絆づくり」 (子どもが主体となっていく) 互いに認め合える場、互いに励まし支え合える場		
(同学年交流、異学年交流、体験活動等)		
「集団において自他を尊重する」 自己有用感の高揚、肯定的自己理解 進路啓発を充実させる		「社会の一員としての自覚をもつ」 自己理解の深化、自己実現 進路選択能力を高める
親子関係や家庭での育ちへの配慮		
社会体験活動や地域行事等への参加促進		
活動(小・小・小中) 、授業交流 会等 報交換 の配慮等	中高連携 ・体験入学 オープンスクール 進路説明会等 ・生徒の情報交換 学級編成の配慮等	
「小学校6年間で欠席30日以上(※1)」 の生徒への対応	※1の生徒は、夏休み前までに累積欠席日数が30日を超え長期欠席となる可能性が高いことから、年度当初からの留意が必要	
「小学校6年間で欠席30日未満(※2)」 の生徒への対応	※2の生徒であっても、夏休み以降には特に留意が必要	
とプランニング)→チーム支援		
③エネルギーを回復させる→④自立を支える 、心理的サポート、福祉的アプローチ、保護者同士のネットワークづくりへの支援		
進路相談	進路相談 (中途退学者含む)	
ライフパートナー	ハローワーク、ジョブカフェ、若者サポートステーション	
適応指導教室	中途退学者とのつながり 定時制・通信制やフリースクールとの連携 高等学校卒業程度認定試験の活用 等	
登校支援員		
福祉センター、特別支援教育センター、発達障害児者支援センター		

Ⅱ 「初期対応」では、早期発見とチーム対応を！

学級担任を中心として、日ごろから子どもたちの状態をきめ細かく観察するとともに、予兆となるサインをいち早くキャッチすることが大切であり、そのためには、教育相談体制を充実させることが重要です。たとえ欠席理由が病気や家事都合であっても、何度か繰り返したらそれは不登校の始まりかもしれません。対応が遅れないよう、子どもの変化に気づいた段階での迅速な判断と行動が必要です。

また、家庭の問題や発達障害等、不登校の原因は複雑かつ多様化しています。解決には多くの情報収集と分析が必要であり、学校の負担も増大します。学級担任が抱え込むことのないよう、組織で対応する学校全体での体制づくりが欠かせません。

発見する

子どもと一緒に生活しながら、日常的な会話や行動観察などにより、子どもの変化を敏感につかみましょ！

1 生活行動の変化の把握

- ・ 落ち着きがなくなる
- ・ 一人でいることが多くなる
- ・ 学習意欲が低下し始める
- ・ 部活動等に参加しなくなる 等

2 欠席状況の把握

- ・ 遅刻や早退が多くなる
- ・ 休日の翌日に欠席が多くなる
- ・ 断続的な欠席が続く
- ・ 特定の教科がある日に欠席が目立つ 等

共有する

子どもの学校や家庭における状況について、情報を集め、関係者で伝え合いましょ！

1 児童生徒や関係教員、保護者からの情報収集

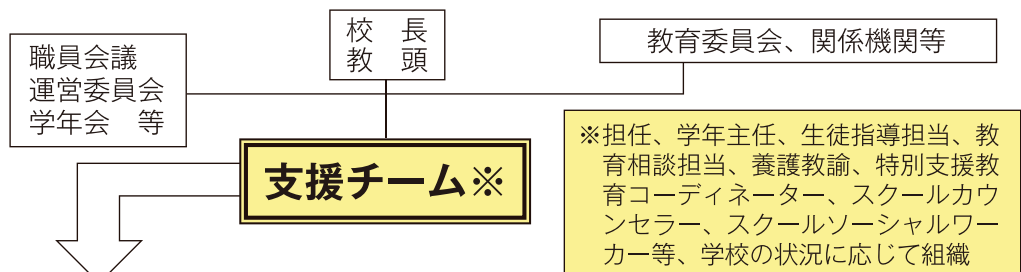
- ・ 授業や部活動等での子どもの様子について、本人や周りの児童生徒、関係教員から情報を集める。
- ・ 早めの家庭訪問や面談により、日常生活の変化について気になることを保護者と話し合う。

2 管理職への報告と教員間での情報共有

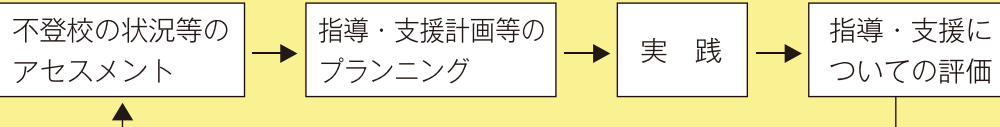
- ・ 気がかりな点を管理職や学年主任、教育相談担当等に報告する。
- ・ コーディネーター役の教員を中心に、個別対応の必要性について検討する。
- ・ 個別指導記録を作成し、継続的な指導に活用する。

協働する

担任が抱え込むことなく、チームを組んで、組織的に対応しましょ！



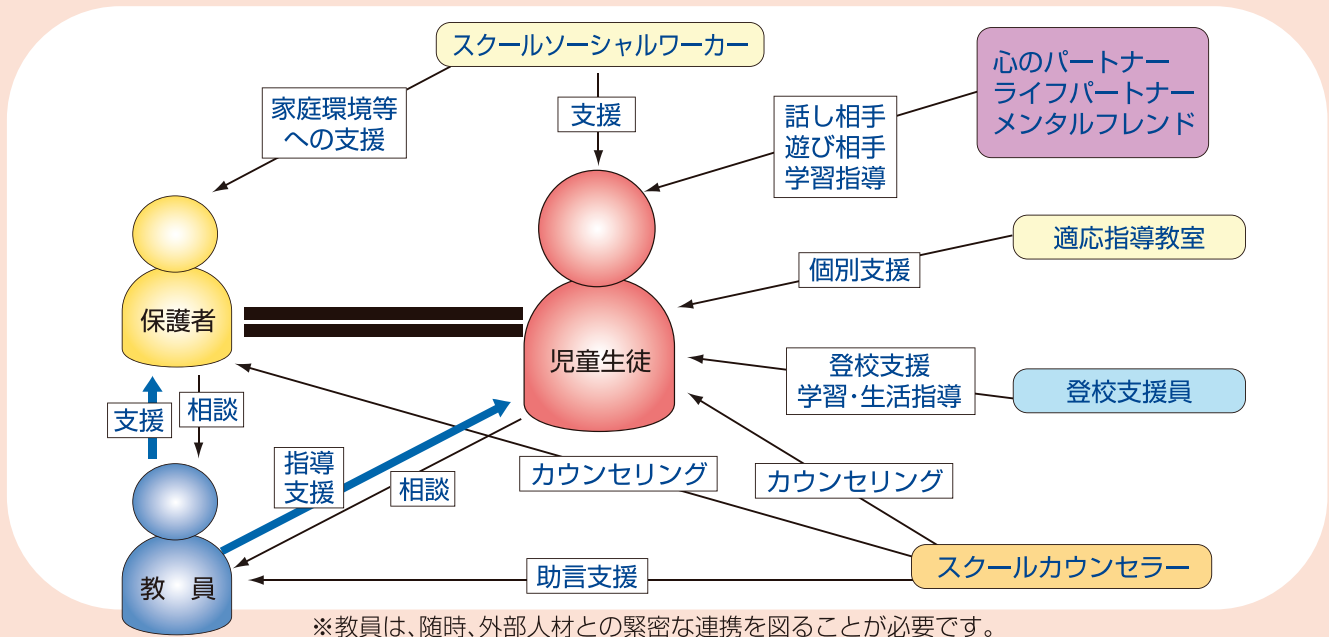
主な取組みの流れ (例)



Ⅲ 外部人材や関係機関と連携した「自立支援」を！

欠席が長期になると早期の回復が難しくなるので、粘り強い対応が不可欠になります。こうした場合には、関係機関等と連携しながら、長期的な展望を持って取り組む必要があります。特に、個別対応においては、子どもの様子から「心の動き」を推察し、ケースに応じた関わりを持つことが大切です。また、学校の対応だけでは限界がある場合には、外部人材や関係機関にケース会議への参加を依頼し、適切な対応を協議するとともに、連携して家庭支援を行うことが重要です。
日ごろから、子どもや家庭との信頼関係づくりを最優先に、計画的な家庭訪問や面談等を行いましょう。

外部人材との主たる連携イメージ(児童生徒中心)



相談機関・適応指導教室の連絡先

相談機関	電話番号	適応指導教室	電話番号
総合福祉相談所 児童相談課	0776-24-5138	フレンド学級(教育研究所内)	0776-36-4852
	0776-24-3654 (24時間相談)	フレンド学級(嶺南教育事務所内)	0770-56-1310
嶺南振興局敦賀児童相談所 相談判定課	0770-22-0858	チャレンジ教室(福井市)	0776-56-4150
	0776-24-3654 (24時間相談)	ハートフル・スクール(敦賀市)	0770-22-7072
教育研究所 教育相談課	0776-36-4852	ふれあいスクール(小浜市)	0770-52-0830
	0776-34-4093 (24時間相談)	フレッシュハウス(大野市)	0779-66-6650
嶺南教育事務所 教育相談室	0770-56-1310	さわやか教室(勝山市)	0779-87-0101
	警察本部 ヤングテレホン	チャイルドセンター(鯖江市)	0778-52-5530
ふくいチャイルドライン	0120-783-214	いきいき教室(あわら市)	080-4293-0776
	0120-873-109	希望学園(越前市)	0778-21-3911
こども療育センター すこやかダイヤル	0120-997-777	ウイング(越前市)	0778-43-8888
	0776-53-6570	ステップスクールさかい(坂井市)	0776-51-5062
精神保健福祉センター(ホッとサポートふくい)	0776-41-4205	フレッシュルーム(永平寺町)	0776-61-0048
	0776-26-7100	チャレンジルーム(永平寺町)	0776-64-2040
特別支援教育センター	0776-26-4400	ふれあいルーム(永平寺町)	0776-63-2075
	0776-53-6574	教育支援センター(朝日)	0778-34-8718
発達障害児者支援センター (スクラム福井)	0776-22-0370	教育支援センター(越前町)	0778-32-7700
	福井	教育支援室(宮崎)	0778-37-2262
ふくい若者サポートステーション	奥越(大野)	教育支援室(織田)	0778-36-2237
	嶺南(敦賀)	教育支援室(越前)	0778-36-2237
ふくい若者サポートステーション サテライト敦賀(敦賀短期大学内)	0779-66-1133	教育相談室(美浜町)	0770-32-1212
ハローワーク 福井	0770-21-2346	はまなす教室(高浜町)	0770-72-2887
ふくいジョブカフェ	0776-21-0311	三方ふれあい教室(若狭町)	0770-45-9114
ミニジョブカフェ 敦賀	0770-24-2130	上中ふれあい教室(若狭町)	0770-62-0140
ミニジョブカフェ 小浜	0776-23-0174(代表)		
	0776-32-4510		
	0770-23-5416		
	0770-52-3542		

※相談機関等との連携にあたっては、相互理解の機会を持ち、その役割等について把握しておくとともに、日ごろから学校と相談機関等の間で連絡がとりやすい体制づくりが大切です。